



ほたるフチ

磐梯第一小学校
学校だより第13号
令和3年6月29日
文責：校長 酒井康雄

このチョウは、 コン虫ですか？

第3学年理科の学習では、こん虫のからだの特徴を勉強します。その特徴として、

あたま、むね、はらの3つの部分に分けられます。

むねから「あし」が6本でています。



では、写真のチョウは、あしが4本しかないように見えますが、コン虫でしょうか。

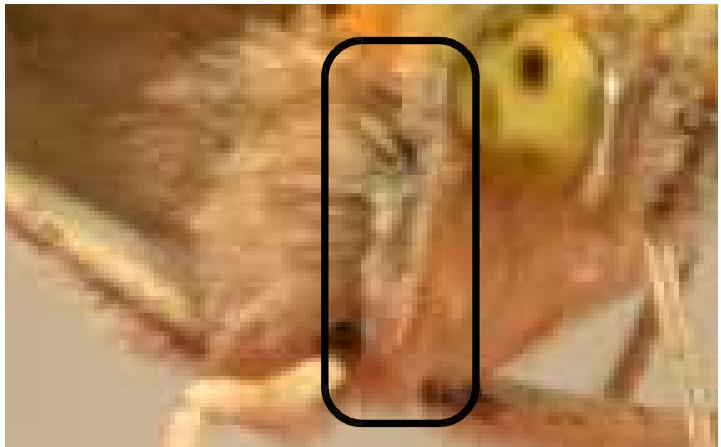
これまでの学習したことをふまえると、このチョウは「コン虫ではない！」と判断するお子さんもいます。一方、これまで勉強したモンシロチョウはコン虫だから、このチョウも「コン虫です！」と判断するお子さんもいます。

これまで学習した内容をもとに新たな疑問（課題）を考えることは、今の学習指導要領で大切にされているところです。

よく観察すると、棒のようなものについています。実は、伸ばすとあしの形をしています。別の4本のあしと比べると、退化して短くなつたということです。磐梯町にも夏になると渡ってくるアサギマダラというチョウも、同じように前あしが退化し、短くなっています。

つい、モンシロチョウを学習した後だと、大きさのあしを6本イメージ（これまでのイメージ）しますが、生活環境や生態によってあしの形が異なる場合があります。カマキリの前あしのカマや、ゲンゴロウの後ろあしなど、生活の仕方によって変化します。（新たなイメージ）

このような、これまで学習した内容をさらに深めたり、確かなものにしたりして、積み重ねていく学習を大切にしたいと思います。



磐梯一小HP
QRコードはこちら↑